

関ヶ原の戦いもない1619年、どうして天守閣を建てなかったのだろう。

二〇一九年 築城四〇〇年

明石城

謎めくあかし 解きあかし 一巻の二

天守閣がない城、よつうであればそれは戦で取れた城のことです。しかし、この明石城には築城時からありません。初代城主 小笠原忠真は、信長と家康の争いを引く、のちに茶人として、小笠原家菩提を継立した多才な人物でした。忠真のゆたかな発想は、争いのない平和な城を築こうとしたのかも知れませんね。明石には、見つける程どあかしたくなる多くのローソクが燃えています。明石城を歩いたら、そこはかつての城下町。さあ、四〇〇年の時を経て、歴史を歩いてみませんか。